



4月から
本格実施

小学校外国語活動が始まります

Hello ! ENGLISH !!

4月から小学校で新しい学習指導要領が完全実施され、必修化される5・6年生の外国語活動。市内の小学校では移行期間として、すでに外国語活動が先行実施され、世界で広く用いられている「英語」が取り扱われています。完全実施直前の授業と英語に親しむ子どもたちの様子をお伝えします。

英語教育はこれまで、中学校から始まることとされてきました。来年度4月からは、小学校5・6年生を対象に、外国語活動が必修となります。学習時間は年間35単位時間(平均週1回程度)。担任教師と外国語指導助手(ALT・Assistant Language Teacher)により授業が行われます。

小学校の外国語活動の目標は、コミュニケーション能力の素地を養うこと。英語などの外国語を使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることに重点を置いています。また、日本と外国の言葉や文化について体験を通して理解を深めさせることもねらいます。

江釣子小学校は平成16・17年、活動拠点校として県の指定を受けいち早くスタート。3年生以上の学級で、英語を用いた映像と音楽の教材を使い活動が進められました。続いて黒沢尻北小学校は18・19年、南小学校は20年・21年に指定校となりました。現在は完全実施を目前に、市内

全小学校で外国語活動の時間が設けられています。各学校の裁量によつて時間や取り組み内容はさまざまですが、5・6年生は「英語ノート」と電子黒板を用いた学習、4年生以下は歌やゲームを通して英語に親しんでいます。

中学校や高校での英語は聞くことや話すことに加え、文法や文章の読み書きを学ばなければなりません。小学校では、聞くことと話すことが中心。視覚や聴覚から英語の表現に慣れ親しんでいきます。外国語活動の時間では、子どもたちはネイティブスピーカーであるALTの発音を聞き、ゲームをしたり、フルーツの名前を覚えたり。5・6年生は店での買い物や想定し、店員と客の役に挑戦するなど、やさしい日常会話も体験。普段の授業とは違った時間に、子どもたちの顔も輝きます。

これらの体験から、外国語でコミュニケーションをとる楽しさやさまざまな国の習慣、日本の文化に対する理解が深まることが期待されます。



ハウエルさん
Wayd Howell

オーストラリア・タスマニア州出身です。趣味は読書、好きな日本の食べ物はトンカツとつけめんです。みんな、「Have fun and go for it!」(楽しみながら頑張りよう！)

カナダのオンタリオ州から来ました。趣味はインターネット。すしとみそラーメンが好きです。英語を学ぶ小学生の皆さん、「Always try!」(どんなときも挑戦しよう！)



スティーブンさん
Steven Williams

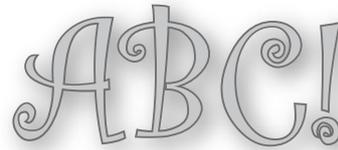


セバスチャンさん
Sebastian Teatini

ブラジル生まれ、アメリカ育ちです。一番好きな日本の食べ物はしゃぶしゃぶ。英語を一生懸命学んでほしいですが、「Have fun is most important!」(楽しむことが何より大切！)

わたしたちが
ALT (外国語指導助手)
Assistant Language Teacher
です！

主に小学校と中学校で英語の授業の補助をしている先生たちです。ALTが一つの学校に行けるのは月1回程度。この時間とALTに会うことを楽しみにしている児童はたくさんいます。子どもたちに生の英語を教えてもらえるため、学校の先生方も感謝しています。



外国語活動の時間が始まると、まずは英語であいさつ。学校によっては英語だけで授業が進められることも。内容が理解できなくても、身ぶり手ぶりやイラストで理解していく子どもたちには、柔軟な学習能力が備わっています。

4月からは5・6年生の外国語活動は35時間となります。担任の先生やALT3人で対応していますが、外国語が堪能な人によるボランティアなど、地域で支えることも必要となるかもしれません。

英語を通じてコミュニケーション能力を高め、生きる力を身に付けていく子どもたち。未来の活躍が楽しみです。

※詳しい取り組みについては各学校へ問い合わせください。



Let's try!

注文してみよう！

成田小4・5年生共同の外国語活動。電子黒板を使い、お店でパフェを頼む練習です。好きな具材を選び、英語で注文。「Here you are(どうぞ)」「Thank you!(ありがとう)」

Let's try! オリジナルパフェを作ろう！

いわさき小5年生は、オリジナルパフェを紹介。「My original parfait, peach, cherry...」(わたしのパフェは桃とさくらんぼと...)



来年度に向けて
どんな活動を
しているの？

読み書きではなく、聞くこと話すことが中心の小学校外国語活動。5・6年生は日常の会話のやりとりも体験します。



Let's try! 一日の行動を聞いてみよう！

南小6年生のクラスでは、一日の行動をクラスメートにインタビュー。「What time do you get up?(何時に起きますか?)」